

## 留意事項

### ● 持ち物・服装

- 弁当  飲物  敷物  汚れてもよい動きやすい服装
- 軍手  帽子  厚めの靴下（クーラ丈以上がよい）
- タオル  雨具（上下わかれているものがよい）
- 保険証
- すべりにくい靴  
（ハイキングシューズ・トレッキングシューズ等を推奨）
- 防寒着（夏以外はジャケット、フリースなど）

### ● 便利なもの

- ビニール袋  筆記用具
- 虫よけ  自然観察道具（双眼鏡やルーペなど）
- ペットボトル（源流の水を持ち帰れます→煮沸消毒して飲用下さい）
- ヤマビルよけ  
（市販の忌避剤や塩水、石けん、メントールやハッカ油などの入った消炎鎮痛剤）

### ● その他（通常の「水源地の森ツアー」での注意事項）

- ※ 当ツアーでは、川の始まり（最初の1滴）までたどり着けません。
- ※ 水源地の森は、「吉野川源流水源地の森の設置及び管理に関する条例」第5条の規定により、一般の方の入山は制限させていただいている森です。動植物の採集やたき火・炭火・携帯コンロ・バーナーなどの使用はできませんのでご理解・ご協力よろしくをお願いします。ツアー催行中は禁煙です。
- ※ 「水源地の森」はできるだけ現状のまま保全できるよう、整備された散策路はつけられておりません。そのため、沢をわたる個所や地盤の滑りやすい個所等、少しけわしいところがありますが、ゆっくりと自然観察などしながら歩きます。
- ※ 天候等の事情により、「水源地の森」への入山を見合わせる場合があります。その際は代替プログラムに変更します。
- ※ 当館では万一の事故に備えて保険に加入しておりますが、保険内容以上の責任は負いかねます。事故のないよう十分配慮いたしますが、安全・健康管理に留意願います。当日は体調を整えておこしてください。
- ※ 妊婦の方、重大な持病のある方の参加はお断りします。
- ※ 当日は安全のためガイドの指導に従っていただきますようお願いいたします。
- ※ 活動内容を撮影した写真・映像等を、森と水の源流館及び関連 Web サイト・TVCF・新聞広告・雑誌広告・ポスター・チラシなど、その他広告活動に使用する際、参加者ご自身が写り込む可能性があります。
- ※ 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットサイトなどのメディアで、イベントの様子が報道されることがあります。
- ※ 参加者は、この事業主催者が吉野川・紀の川流域協議会、実施者が公益財団法人吉野川紀の川源流物語（森と水の源流館）であることを確認し、補助するボランティアには事故などの責任を一切問わないこととします。
- ※ 別紙、「吉野川源流－水源地の森のルートについて」「川上村の危険生物」のご注意もご確認ください。

## 山あるきのふくそう



### ツアーに関するお問合せ 「森と水の源流館」

開館 9:00~17:00 (水曜定休)

〒639-3553 奈良県吉野郡川上村宮の平 (迫 1374-1)

Tel: 0746-52-0888 / Fax: 0746-52-0388

e-Mail: morimizu@genryuu.or.jp

URL: <https://www.genryuu.or.jp/>

## 吉野川源流－水源地の森のルートについて（注意）

水源地の森内は、自然保護上、広い散策路などは設置していません。携帯電話もつながりません。救急車は森の入口まででも要請から1時間程度かかります。以下に示すような危険箇所があることをご理解の上、装備、体調を整えてご参加いただきますようお願いいたします。



登山道の起伏は比較的小さいですが、路肩の崩れやすいところもあります。体力面での不安等にご相談ください。



コース中には丸太の橋が数か所あります。



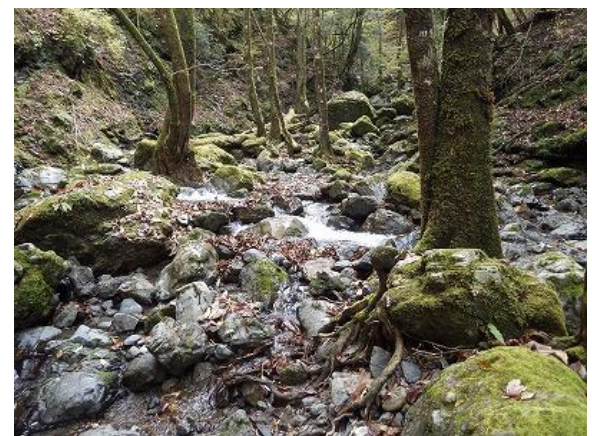
アルミ橋による渡渉があります。



河原の岩をよじのぼるところもあります。



すべりやすく、手すりもない岩場があります。



河原を通るところでは、すべったり、ぬれたりすることがあります。

## 川上村の危険生物（注意）



**ニホンマムシ**

落ち葉などにまぎれて動かずじっとしているので気づかずにさわって、かまれることがあります。



**ヤマカガシ**

人が近寄ると逃げていきます。奥歯に毒があります。幼蛇は首のまわりが黄色いのが特徴です。



**スズメバチ**

アナフィラキシーショックで死に至ることがあります。近づいてきた時は手で払うなどせず静かに離れてください。



**ダニ類**

マダニ類に咬まれると、重大な感染症にかかる可能性があります。肌の露出は避けてください。



**ヤマビル**

落ち葉の下にひそんでいます。血を吸われると、しばらく血が止まりにくくなったり、かゆくなったりします。



**ツキノワグマ**

クマは基本的には人を避ける動物ですが、突発的に出会うと自分を守るために攻撃してくることがあります。

その他にも危険があることがありますので、ガイドの注意には従っていただくようお願いいたします。